

「富山県警察の機能強化を考える懇話会（第5回）」開催結果

1 開催日時

令和3年2月15日（月）午後1時から午後1時20分までの間

2 開催場所

富山市新総曲輪1番7号
富山県警察本部9階大会議室

3 出席者

(1) 懇話会委員（6名）

高木繁雄委員、中村和之委員、野口教子委員、島谷武志委員、瀬川信子委員
小原幸夫委員

(2) 県警察

警察本部長、警務部長、警務部首席参事官 外

4 議題等

県警察から、前回の「提言（案）」に対する追加・修正箇所を説明し、提言を取りまとめた。

5 意見（会議を通じての感想）

- ・ 警察署の再編や機能強化について提言することができ、大変良い機会となった。
- ・ 警察には、今後目まぐるしく変化し、犯罪も多様化する時代にしっかり対応してほしい。我々もより良い社会づくりのために、家庭・学校・社会教育の大切さを念頭に置きながら、一人一人が役割を果たし、協力して行動していきたい。
- ・ 警察署が再編により少なくなった場合、パトロールや巡回連絡は更に一層強化すべき。
- ・ 防犯カメラの設置促進を含めて ICT 技術を活用してほしい。
- ・ 児童虐待やストーカー等は予防が大変重要であり、その中で警察は大きな役割を任っている。速やかに予防するという観点から関係機関との連携を強化してほしい。
- ・ 人財の強化も機能強化の一つとして進めてほしい。
- ・ 今後の課題はしなやかで強靱な組織体制を構築することであり、警察に対するニーズは質的・量的にも変化していくため、時期を逃さず対応できる組織体制が求められている。
- ・ 提言の大きなバックグラウンドに人口減少、少子高齢化の問題がある。安全・安心な社会を実行する中でそういった問題はしっかり意識しながらやってほしい。
- ・ ハード面において選択と集中ができた後の余力は、ソフト面の機能強化の検討に充ててほしい。